

全医労保育所ニュース



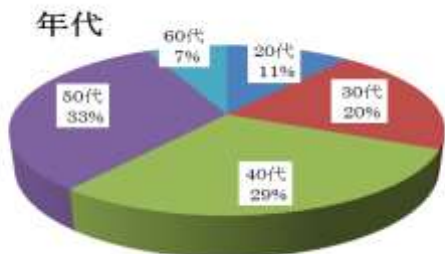
賃上げは待ったなし。 交渉で大幅アップさせよう！

ピジョン団体交渉

☆2月20日(土)
☆全医労会館
打合せ 11:00~
団交 13:30~
各地方協の要求を持ち寄り、
団結して団交にのぞもう！

要求アンケートの結果の年代、雇用形態、世帯収入は、前回の調査に比べいずれも構成に変わりありません。

採用時期は国採用の職員が3割を切りました。



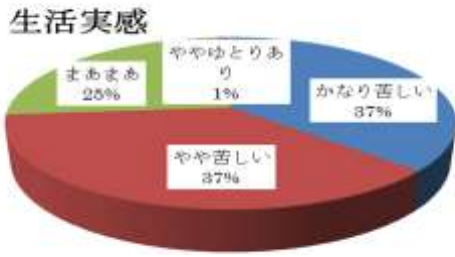
2016春闘要求アンケート結果
「賃金が安い」「生活が苦しい」**早急に改善を**

2016春闘要求アンケート結果がまとまりました。今回皆さんに協力していただいた回答総数は436人でした。今回も8割近くが「生活がかなり苦しい」「やや苦しい」と回答。また、昨年同様「賃金安い」「職場や仕事なくなるのではないか」「休暇が取れない」との声が多く寄せられました。賃上げ要求では、常勤の7割が3〜5万円以上、非常勤の7割が100〜400円以上という要求額でした。この結果を元に「要求書」を作成し、ピジョンとの団体交渉にのぞみます。

3月に予定していた団体交渉は、保育士確保の問題を早期に改善するため、急ぎよ2月20日(土)に行うこととなりました。各地方協代表の参加をお願いします。大幅賃上げのチャンスです。団結してがんばろう！

生活実感は「やや苦しい」「かなり苦しい」を合わせると7割が苦しい生活実感を訴えており、改善はされていません。

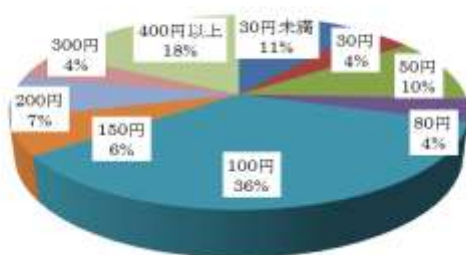
賃上げ要求は、常勤職員では5万円以上、3万円以上、2万円の順で、全体の平均は33,960円。消費税アップなどを考慮し昨年同様4万円の要求額としました。非常勤職員は、時間給100円、400円以上、500円の順で、平均は155円、常勤同様消費税ア



常勤職員賃上げ要求額



非常勤職員賃上げ要求額



アップ等を考慮し2000円の要求額としました。不満に感じていることでは「賃金が安い」、「職場や仕事がなくなるのではないか」、「休暇が取れない」という回答順で前回と変わりありません。重点要求のベスト3は「基本給の引き上げ」「ボーナスの引き上げ」「退職金制度の確立」と、昨年同様の結果でした。

この結果と要求の声に基づき、以下の要求書を作成、ピジョンに提出しました。

2016年2月1日

ピジョン株式会社
代表取締役社長 山下 茂 殿

全日本国立医療労働組合
委員長 佐藤 晃一

2016年賃金改善等に関する要求書

- 基本給関係について
 - 契約社員の賃金を月額で4万円以上引き上げること。
 - パート・アルバイトの賃金を時給で200円以上引き上げること。
 - 勤続年数に応じた賃金表を作成すること。
 - 賞与関係について
 - 年間賞与を4ヵ月以上支給すること。
 - 寸志の増額及び改善を行うこと。
 - 諸手当について
 - 資格手当の増額を図ること。
 - 住居手当を新設すること。
 - 夜勤手当の増額を図ること。
 - 扶養手当の改善を図ること。
 - 園長業務手当の増額を図ること。
 - 早朝及び延長保育手当を新設すること。
 - リフレッシュ休暇及び手当を新設すること。
 - アルバイトの健康診断費用補助の増額を図ること。
 - 駐車料金の負担及び通勤手当の改善を図ること。
 - 寒冷地手当の改善を図ること。
 - 被服手当を新設すること。
 - 退職金制度について

退職金制度を新設すること。
- 以上

「切実な声を聞いてください」
要求記載欄より

特に不満に感じる事

- *夜間の勤務に不安がないようにして欲しい。
- *各種手当が不十分なところ。
- *資格手当が少ない。
- *ボーナスが少ない。退職金がない。
- *人手が足りない。
- *保育園で大切にしている子育て論を保護者と共有できない。
- *保育内容の制限
- *健康診断の補助を多くしてもらいたい（アルバイト）
- *職員用のトイレの増設。
- *休暇が、1人ずつしか取れないし、夏季休暇が取れないし、長期休暇も取れない。
- *賃金が安い。これに尽きます。

すぐに改善したい要求

- *パート・アルバイトの時間休の制度化
- *賃金は市内の保育士と同等を希望。賃金が低い。時給は1,000円以上を希望。
- *健康診断費用の補助額の引き上げ。
- *代休は給料に反映してほしい。
- *家賃の手当

意見・要求

賃金大幅アップを

- *各保険料の値上がり、今後の消費税アップを見据え、それに見合う改善をお願いします。
- *毎日、がんばって保育していても、毎日の給与明細を見るとがっかりして悲しくなります。家計も苦しいです。少しでも良いので、賃金の引き上げをお願いします。
- *自活できる位の給料、ボーナスがほしい。

手当の新設・増額を

- *今の給料だと、親から離れ、自立すること難しい。実際にこの給料で暮らしていきけるのか試してもらいたい。貯金もできない。衣食住、当たり前のある程度の欲が満たされ仕事はできるものだと思う。
- *パート・アルバイト職員の時給、経験年数を考慮してほしい！
- *この給料の金額信じられない！別に裕福な生活を求めているわけではありません。誰からも援助されなくても、家賃を含め公共料金の支払いを滞納しなくても済む、普通の生活を送りたいだけなんです。これも「ぜいたく」なんですでしょうか？
- *基本給の低さが切実で、知人の保育士や周囲の一般的な給料から比べるとかなり低いので、今後の不安ばかり

- が多く色々と考えてしまふ。仕事のきつさから考えると、体力面、精神面の疲労が多い仕事内容であるのに、福祉分野の給料の低さは離職率も加速していくと思う。
- *命、特に未来を担う幼い命を預かっているにも関わらず、低賃金というのはいかがなものと常疑問に思う。
- *年収が少なく、夫の扶養から抜けている意味がない。
- *基本給が1・2万上がるだけでも、だいぶ違うと思います。仕事に対して、やる気も変わって来ると思うので、上げてください。お願いします。
- *基本給より時給を計算すると、バイトの時給と変わりがありません。
- *生活がギリギリなので給料を上げて欲しい。

- *生理休暇の有給化を
- *駐車料金が値上がりした。補助増額を。
- *資格手当は全職員アップを。
- *住宅手当がほしいです。生活ができないですし、社会人として自立もできません。
- *アルバイト社員の健康診断料を全額会社負担で！
- *インフルエンザ代金を全額会社負担で！
- *寒冷地手当を支給対象地区の全社員に。
- *ガソリン代の高騰。通勤費も考えてほしい。何年働いても年収は上がらずで、生活にゆとりがない。せめてボーナスアップと退職金制度を設けてほしい
- *退職金制度がないのは、あり得ない。
- *退職金制度確立。心の底からお願いします。



長く働き続けたい

- *国からピジョンに移行になってもがんばってきた。ピジョンから他の経営に変わったら、もう元気・働く気持ちが悪くなります。
- *私はこの保育園はとても良い職場で大好きだが、賃金やボーナスが自分の生活と合っていないため、今かなり苦しいのが現実です。
- *雇用が継続されないのではと不安です。
- *すぐ改善したい要求は全項目です！
- *責任に重さやプレッシャーなど考慮していただきたい。
- *ずっと国立時代から働き続け、振り返ると身分がとて不安定であることにびっくり。
- 国勢調査で契約はパートのくくりだったので、すごくショックです。責任を持って、負って長い間働いていたのに、期間がくれば切り捨てられる扱いに情けないものを感じます。
- *安心して働きたい。不安を取り除いて。

* 60歳を過ぎてパートで仕事をしています。が、賃金が安くて意欲がなくなりません。退職金もなく、本当にながかりし（わかっていました）これからのことを思いました。

* 3年ごとの更新で不安。給料は安い。それなのに責任は重い！バタバタと仕事をして疲れ切った時に「こんなに頑張る必要はあるの？」と無気力になる時がある。賃金が安いから求人しても応募がない。

* 保育士はとてもしっかりある仕事ですが、体力的、精神的にも疲れやすく、その割に給料、ボーナスなどは低い仕事です。もっと、保育士の役割を十分理解していただき、その仕事内容に見合う賃金を求めます。

* 子育て支援との名ばかりな制度ではなく、子どもの将来を見据え、しっかりと子どもたちが平等に保障されるように、病院もピジョン等にも要求したい。子どもたちを見守り、育て上げる保育現場の重要性、そこで働く職員の責任も重さを考慮した上での生活保障、処遇を改善して欲しい。

* パートにも半休や時間休の制度がほしい。

* 未来の子どもたちの成長を見守る「保育士」は一つの業種であり、女性がたいてい職種だから、離職率が高いから低待遇でも良いというのはあつてはならないことだと思えます。

* 人手が足りず、満足のない保育ができていない。賃金や労働条件を見直して、人手を確保していただきたい。

* 保育の質の低下や保育士の仕事が軽視されやすい社会になっていきます。乳幼児期につける力は子どもの成長に大きく影響されるもの。その大切な時代を手助けする保育士もさらに研修に参加し知識を得て向上して取り組まなければなりません。ですが、保育士の職場環境、処遇、給与、休日といったものも含めて、ストレスが少なく、やりがいを持って働けているかも保育の質の向上に関わるところです。長く働き続けていけるよう、より良い環境を整えて欲しいです。

※他 176 人の方から声が寄せられました。



第45回保育所会議 in 浅草



とき 2016年6月4日(土)13:00~
5日(日)~12:00

3日(金)は保育所問題プロジェクトチームによる機構本部要請を予定

ところ 浅草セントラルホテル

保育実技研修

「心ふれあうタオル遊びとパネルシアター」

パネルシアター作家

松家まきこ先生



松家(まつか)まきこ先生
パネルシアター作家。大妻女子大学卒。東京都公立幼稚園教諭を経て、現在、淑徳大学特任講師、駒沢女子短期大学講師。親子教室「ぴよんぴよんくらぶ」代表。日本幼児教育研究会講師。日本幼児教育研究会正会員。著書：「保育いきいきパネルシアター」